



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 28

2017.2.15 (No.2901)

基本を学び、地域と共に

第2560地区ガバナー／田中政春
会長／川瀬康裕
会長エレクト／小出子恵出(クラブ奉仕A)
副会長／松永一義(クラブ奉仕B)
幹事／関川博
S A A／明田川賢一
会計／浅野金治

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(~はshiftを押しながら“へ”的キーを
押してください)

■ 本日の出席会員数：57名中40名
■ 先々週出席率：87.27%

【ゲスト】

・株式会社つばさM&Aパートナーズ
代表取締役 山田 真一様

【先週のメークアップ】

[2.9] 三条東RCへ

・中村和彦さん、阿部吉弘さん、
・五十嵐晋三さん、熊倉昌平さん、
・荻根澤隆雄さん、加藤紋次郎さん、
・杉山幸英さん、伊藤寛一さん、
・木村文夫さん、菊池 渉さん

[2.9] 燕RCへ

・山田富義さん、丸山行彦さん

[2.10] 三条ロータークトへ

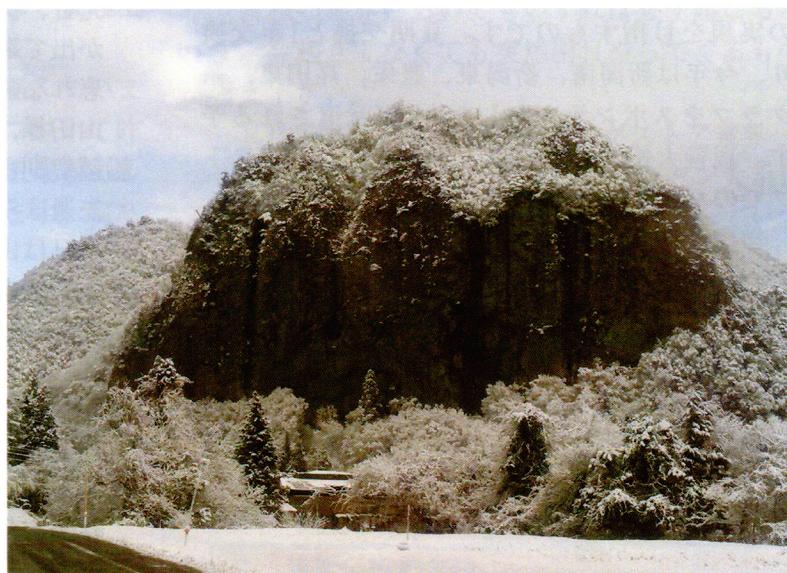
・吉井直樹さん

[2.13] 三条南RCへ

・山田富義さん、杉山幸英さん、
・渡辺良一さん



2016～2017年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

川瀬康裕 会長



今日は、県央ランドマーク社長 山田真一様ようこそいらっしゃいました。後程、卓話よろしくお願ひ致します。

さて2月11日建国記念の日に、まちなかキャンパス長岡で地区青少年交換委員会主催の派遣学生向けのオリエンテーションに参加してまいりました。一般の方にロータリーについて尋ねると、留学生のお世話をしたり、寄付をする団体と理解されている方が多くみられます。

ロータリーの奨学金事業と青少年交換事業について少しお話しします。

まずロータリー財団の事業として、グローバル補助金から大学院レベルの奨学生のロータリーの6つの重点分野に関する研究活動に奨学金が支給されます。そのほか地区補助金からも大学生・大学院生に奨学金が支給されます。

米山奨学金事業は、母国と日本の架け橋となって国際社会で活躍する優秀な人材育成をはかるものです。大学生、大学院生レベルです。優秀とは学業、異文化理解、コミュニケーション能力に優れ、ロータリーの理想とする国際平和に貢献していただける人という意味です。出身国は世界123か国に及び年間採用学生は720人、事業費12.4億円で国内最大の国際奨学事業です。

なおこれらの奨学金申請する資格はロータリアン及びその親族にはありません。

ロータリーの奉仕の精神は他者へのもので、自分たちのためではないからです。

青少年交換事業は世界100か国で9000人以上に実施され、高校生が外国に滞在し、言葉や文化を学びながら、海外に友人を作り、世界市民としての自覚を養うプログラムで、国境を越えた友情を築き世界平和の実現を目指すものです。夏期交換と1年交換があり、今年は新潟南、新潟東、豊栄、高田東、糸魚川クラブをスポンサーとした6人が派遣される予定です。親善大使としての役割が期待され、ホストクラブでのバナー交換とスピーチなどがあります。交流、学業、安全が大事なポイントです。身を守る安全のための項目として4つのDが強調されています。Drug, Drink, Drive, Dateでこの禁を破ると即刻強制送還だそうです。

以上、奨学金事業、青少年交換事業につき簡単に紹介させていただきました。

幹事報告

関川 博 幹事

◎2017-18年度版ロータリー手帳の購入希望者を回覧致します。ご希望の方は○印をお付けください。
(経費は会で負担致します。)

◎田中ガバナー事務所より

「2017年度 第1回会員増強会議のご案内」

日 時 3月11日(土) 受付 13:00~
会 議 13:30~16:00
懇親会 16:20~18:00

会 場 長岡ベルナル

◎第2760地区豊田西RCより

「第1回 日本RYLAセミナーのご案内」

日 時 3月24日(金)~26日(日)
会 場 全トヨタ労連研修センター つどいの丘
(愛知県豊田市)

◎柏崎東RCより

「創立50周年記念式典のご案内」

日 時 4月22日(土) 受付 13:30~
記念式典 14:00~
祝賀会 15:00~

会 場 柏崎市産業文化会館

◎次週22日(水)の例会は、夜例会「新年会」です。
お間違えのないようご出席ください。

ニコニコBOX

川瀬康裕会長

県央ランドマーク代表取締役 山田真一様を歓迎致します。

山田富義さん

先日、机の中を整理していたら、見覚えのある封筒が出てきました。ニコニコペタリは隠した場所を忘れないようにしましょう。ニコニコBOXへ。

山田様、卓話ありがとうございます。

船越良則さん

先週はみなさん、歓迎会ありがとうございました。
本日は山田様、よろしくお願ひします。

野水靖之さん

先日2月8日の新入会員歓迎会では、大変ありがとうございます。今後とも、宜しくお願ひ致します。

梨本次郎さん

先週は心温まる歓迎会をありがとうございました。

落合孝夫さん

夜例会ありがとうございました。

山田様、卓話よろしくお願ひします。

関川 博さん

三条市の建国記念を奉祝する会で娘が日本舞踊で出演させていただきました。子供の成長は早いものです。

本日は山田真一様、卓話ありがとうございます。

斎藤弘文さん

建国記念の式典に参列致しました。小林敬典会員の力強い格調高い式辞に感動致しました。

松永一義さん

バレンタインも終りました。チョコもらい過ぎの皆様、ムシ歯に御注意。

山田様の卓話、楽しみにしております。

渡辺良一さん

山田先生、本日はよろしくお願ひ致します。

樺山 仁さん

雪も一段落の様で助かります。

本日の山田様の卓話を楽しみにしております。よろしく御願い致します。

荻原澤隆雄さん、野崎喜一郎さん、西山徳芳さん、

中村信一さん、明田川賢一さん、小越憲泰さん、

高橋 司さん、米山智哉さん、金子俊郎さん、

歸山 肇さん、渋谷健一さん、渡辺勝利さん、

小出子恵出さん、五十嵐昭一さん、丸山行彦さん、

斎藤真澄さん、五十嵐博宣さん、柳取崇之さん、

江部卓城さん、若槻八十彦さん

山田真一様、本日は卓話ありがとうございます。

お話楽しみしております。

2月15日分 ¥ 42,000

今年度累計 ¥ 1,351,000

「卓 話」

「M&Aにおける概要と最新の動向」

～事業継続 地域一体となった関係機関による協働～

株式会社つばさM&Aパートナーズ

代表取締役 山田 真一様

燕市にあります、つばさ税理士法人代表の山田真一です。

本日は、弊社で取り組んでいます事業承継M&A事業について昨年今年と取り組んでいる業務についてご説明させて頂きます。何卒よろしくお願ひ致します。

本日のテーマは中小企業の集積地であります、燕三条地域における最大かつ緊急的な一番の問題の「事業承継・M&A」についてです。

実はつばさ税理士法人は燕市にあります。父のやっています山田税務会計事務所と本間税務会計事務所そして私の3つの会計事務所が2011年3月に合併・統合して出来たものです。他人の本間会計さんを引継ぎましたので、つまりM&A法人といえます。そして、一昨年12月に父を亡くし、相続も経験しましたので、事業承継の大変さを身に染みて感じた一人です。

初めに・・・

すべて企業の経営者の想い・成長発展

その成長発展を阻むであろう最大の問題は、日本の人口・市場縮小問題です。

これから50年で日本はどうなるか?

10年後 623万人 北陸4県がなくなります。

20年後 1,477万人

それに加えて東北地方がまるまる無くなります。

30年後 2,468万人減

北海道と四国が無くなります。

50年後 4,554万人減

中国・九州が消えて8,155万人

自然増は見込めません。どうするか?

移民などによる社会増に頼らざるを得ない時代が来ます。

新潟県の人口・市場動向も同じです。

人口は自然減に加え、大都市への流入・転出により若者が減っています。

企業で見ると、後継者がいない企業が2社に1社、結果として、新潟県の企業の廃業・倒産比率は10.93倍で全国ワースト1これは倒産する企業の11倍廃業が多いということ。廃業による雇用喪失、経済価値の損失は計り知れないものといえます。

あらゆる業界で今事業再編が始まっています。

こちらは、50:70の法則があって、業界全体の市場シェアが50%になると、大企業が中小企業を買収し始め、70%になると10社による統合が始まって、最終的には4社に集約されていきます。

皆様の業界においてもいざれば必ず起こることです。今起きてなくても突然明日やってくるものとお考え下さい。

具体的には調剤薬局・ドラッグストア業界

町のドラッグストアの看板がドンドン大手に変わって、今それが大手どうし集約が始まっています。終わる段階が来ています。

事業承継・M&Aはすぐ身边に迫っています。

まず、事業承継の方法ですが、承継の方法・事業の出口戦略は5つだけです。このうち、上場と廃業は無しとしますと、3つだけに絞られます。

親族内承継・従業員承継 一番多いのですが、それが難しい場合はM&Aも選択肢の一つです。

2 事業承継の方法

④企業が将来存続するためには代表者交代が必要であるが、どんな方法が選択肢としてあるの??

1. 親族内承継

・先代の親族が代表となり会社を存続させる方法。日本の中小企業において最も一般的であり多いケース。

2. 従業員承継

・従業員が代表となり会社を存続される方法。親族内承継の次に日本に多いケース。

3. 上場(IPO)

・経営権と所有権(株式)を分離させ、経営者を株主に選出してもらう方法。大半の中小企業にとって非現実的。

4. M&A

・株を中心として経営権を他社に譲渡する方法。実質的支配(代表権)は合意により決定。

5. 廃業

・中小企業で1.親族内承継、2.従業員承継 が不可能であった場合にとる一般的な選択肢。

事業承継の選択肢は限られている!!

TSUBASA
M&A PARTNERS

次が、M&Aのかたちです。

大きく4つあります。今回は詳しい説明を省きますが、結果的にはその会社により、複数の形が絡み合いますが、結果として成長・継続につながっていけば良いと思います。

3 M&Aのかたち

1. 事業承継型 M&A

・後継者不在に端を発する。現在でも、相談・実施件数の最も多い型

2. 業界再編型 M&A

・「大手4社に集約される」というトレンドに基づくM&A。規模のメリットを求め、対等・吸収合併が繰り返される。
EX.)コンビニ、銀行グループ、製薬会社、ドラッグストア...

3. 成長戦略型 M&A

・競争(売り手)側が自社単独の経営資源で成長の限界を感じた時にシナジーのある会社と一緒に、自社の成長を実現させる。

4. 人生見直し型 M&A

・思考の変化に伴うライフスタイルの変化により、団塊ジュニア世代の比較的若い経営者に近時現れてきた形。
M&A後は退任し、余生をのんびり過ごしたいと考え譲渡を決断されるケース。

※検討動機は上記の1~4の「ひとつ」かもしれないが、結果的には複数の型を実現できる場合がある。

TSUBASA
M&A PARTNERS

昨年10月に弊社でお手伝いさせていただいたのがこちらになります。

スタートアップ型M&A事業承継型と人生見直し型と成長戦略型の複合型になります。



譲渡企業さんは、先代社長さんが実質休業 会社所有の不動産がありそれを処分できず、会社をたたもうにもそれができず、ここ数十年困っていました。譲受企業さんは、先代社長さんから経営を任せられましたが、もともと60歳になったら次の方に経営を任せるつもりで、社内体制を整えていた。

次の人生・事業をどうしようかと悩んでいらっしゃいましたが、今回のお話を聞き、決断。譲渡企業さんの土地建物を使わせていただいて、新規事業の立ち上げを決意、会社を新規に立ち上げ、自分で土地建物を購入するよりも株式譲渡でそのまま譲り受け、会社設立費用 不動産取得税 移転の手続きなどあらゆる費用を軽減、会社名を変更して今春からの事業展開の準備をしています。

昨年2回の事業承継・M&Aセミナーを開催しました。いずれも譲渡企業、事業を第3者にお譲りした社長さんがその貴重な体験談を語って頂きました。

4月28日 群馬県の県内でも有数の技術屋集団を築き上げたペリテックさん M&Aが終わって一番喜んでくれたのが長年苦労を共にしてきました奥様、連帯保証から自分の名前が消えて本当にほっとしたそうです。

11月11日は第四銀行さんも1月にお呼びした栄進電気工事の坂田様 M&Aセミナーがきっかけで会社の引退・売却を決意され、その心境、ストーリーをお話して頂きました。

特に印象的だったのが、やはり信頼できる相談相手をしっかりと見つけることが大切だとお話をされました。

次は最近の取り組んでいる事案を2件ご紹介させて頂きます。

1社目は、専務が50歳 社長が80歳 株式保有は80%お持ちで、まだまだお元気で生涯社長を宣言 業績も良いので株価が上昇 相続人4人 相続税が心配

専務さんのお子さんはお嬢さんばかりなので、今の会社を継がせる気は無い、かといって従業員の中にもこれとした人材が育っていないし、そこそこ大きな会社をすべて与えてしまうのはもったいないというのが本音

いま、事業承継対策支援を一つ一つ実行に移していく段階

もちろん、銀行さんが東京の有名コンサルタントを連れてきて今はやりのホールディング会社 一般社団法人設立で株式移転とかレバレッジリースなどの巨額の節税商品の会社の存続を考えないご提案を頂いています。

もう一つが買い希望のクライアントさんですが時間の都合上省略しますが、事例2社の共通点
2代目である 利益は出ている

一見すると事業承継問題はない様に思えるが、将来のことを考えるとM&Aが必要と考えていらっしゃるということです。

このように企業の出口戦略に必要なM&Aですが、その相談窓口が限られています。

県央地域で専門にやっているのはつばさM&Aパートナーズただ一つ

新潟県には、金融機関も含めた中小企業支援プラットフォームがあります。

NICOには、新潟県事業引継ぎ支援センターさんがあって、行政がバックアップする体制が出来上がっていますが、実績はパットしないと聞いております。

理由は皆様もご存じだと思いますので、ここではお話しません。

つばさM&Aパートナーズが取り組んでいるのが事業承継、事業継続による雇用の確保と地域の経済発展です。

ただ、この問題は弊社だけでは解決できません。なぜなら、地域の問題は地域全体で解決しなければいけないからです。行政、商工会議所、金融機関、そしてこちらにいらっしゃる企業の皆様、ロータリークラブの皆様 すべての方がこの問題に対してご協力頂かないと前に進まないお話だと思っています。

従来のM&Aは合併と買収という意味でしたが、つばさM&AのM&Aはマリッジアンドアライアンスの意味です。企業同士の結婚のお手伝い役です。

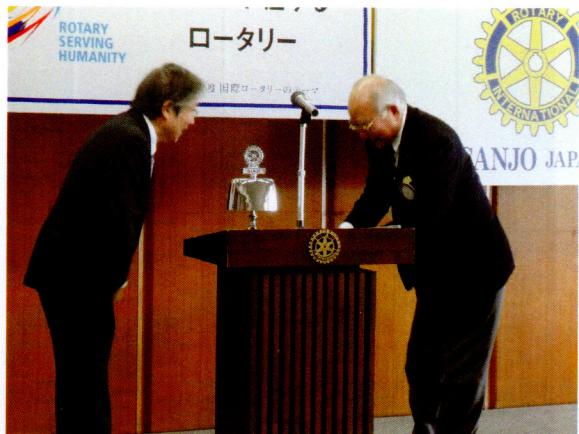
何卒引き続きご理解とご協力をお願いして私のお話を終わりにさせて頂きます。

ご清聴ありがとうございました。



ロータリー米山記念奨学会より、 小越 憲泰 会員へ

「第3回米山功労者マルチブル感謝状」が授与されました。



3月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
			1 ◆三条RC 「創立60周年 記念式典について」	2 ◆三条東RC 「米山奨学生卓話」 ムンクバット タミル ナラン君	3	4
5	6 ◆三条南RC 「会員卓話」 鈴木 武 会員	7 ◆三条北RC 「米山奨学生スピーチ」 ゴンザレス ロドリゲス ジョナタン君	8 ◆三条RC 「外部卓話」 加茂商工会議所 業務指導課 課長 高畠結城子 様	9 ◆三条東RC 休会 4/19(水)~20(木) 職場訪問例会へ振替 (記帳できます)	10	11
12	13 ◆三条南RC 「水と衛生月間」 三条市建設部 部長 大山強一 様	14 ◆三条北RC 夜例会「ミニ講演会」 講師:Kアプローチ 菊野麻子 様 於 館心亭おゝ乃 (記帳できます)	15 ◆三条RC 「会員卓話」 船越良則 会員	16 ◆三条東RC クラブフォーラム 「会員増強について」	17	18
19	20 春分の日 ◆三条南RC 休会	21 ◆三条北RC 「エレクト研修報告会」 渋谷義徳 会長エレクト	22 ◆三条RC クラブ休会	23 ◆三条東RC 「PETS報告会」 本多秀子 会長エレクト	24	25
26	27 ◆三条南RC 「会員卓話」 桑原朋子 会員	28 ◆三条北RC 「新会員卓話」 斎藤孝之輔 会員	29 ◆三条RC 「PETS報告会」 小出子恵出 会長エレクト	30 ◆三条東RC 休会 (記帳できます)	31	

※近隣RC例会変更のお知らせ！(記帳できます)

- 燕 RC 3月 2日(木)クラブ休会
- 吉田RC 17日(金)夜例会
- 燕 RC 23日(木)夜例会
- 加茂RC 23日(木)夜例会

記帳場所

- 燕三条ワシントンホテル
- 燕市吉田産業会館 窓口
- 燕三条ワシントンホテル
- 加茂市産業センター

次週例会 3月1日 「創立60周年記念式典について」
創立60周年実行委員長 山田富義 会員



次々週例会 3月8日 「外部卓話」
加茂商工会議所 業務指導課
課長 高畠結城子 様